

台風 9 号に伴う水害等の被害を受けた 静岡県小山町に対する支援活動について

○応援職員派遣

- ・派遣自治体：小山町の近隣自治体職員 4 自治体 13 名
(神奈川県小田原市・開成町、静岡県富士宮市・富士市、
山梨県上野原市)
- ・活動内容：水害による建物の被害認定調査の応援

○小田原市報告書

応援派遣者

小田原市資産税課 武藤陽一上級主査、渡辺和浩主査

経過報告

- 9月30日(木) 7:30 小田原市役所出発
※通行規制等なく順調に運行
- 8:20 小山町役場到着
税務課(庁舎1階)訪問
○湯山正敏税務課長より状況説明
○高橋宏小山町長より挨拶
- 8:50 小山町役場ロビー会議スペースにて調査レクチャー
○税務課大庭和広氏より被害認定調査レクチャー
・床下浸水被害を受けた物件のうち、留守などの理由により、今までに連絡がとれていない家屋を調査する旨の説明を受ける。
- 9:40 被害認定調査
○税務課大庭和広氏、田代拓也氏と共に被害認定調査

- ・聞き取り調査6件、留守のため聞き取り不可11件
- 11:30 小山町役場帰庁
- 13:00 被害認定調査
 - 税務課渡辺徹氏、田代拓也氏、富士常葉大学田中聡教授と共に被害認定調査及び被災地確認
 - ・聞き取り調査2件、留守のため聞き取り不可3件
 - ・須走中学校土砂流入状況確認
 - ・富士スピードウェイ事務所被害状況確認
- 15:50 小山町役場出発
- 16:50 小田原市役所到着

○開成町報告書

応援派遣者

教育総務課 高橋清一、街づくり推進課 佐野達紀 業務

経過報告

- 9月28日(火) 8:00 開成町役場出発
9:00 小山町役場税務課に集合
9:00~10:00 被害状況及び業務内容(被害状況内閣府の指針により)の説明
(午前中)小山町に大雨警報が発令のため、庁舎内で待機。
※待機中、被害調査で指導している富士常葉大学田中教授とともに、役場周辺の大規模被災地の状況を見学する。
- 13:00~16:00 須走地区の調査を実施
※小山町税務課2名(大庭、渡辺)、富士市防災危機管理課1名(佐野)と同行する。
- 16:10 小山町役場にて解散
16:45 開成町役場に到着

業務の状況

午前中は大雨のため、やむを得ず待機となったが、役場周辺の大規模な被災の状況を見ることができ、改めて自然災害の恐ろしさを感じる事が出来た。午後は、2班体制にて調査をするように調査宅を順次訪問したが、調査地区全体としてあまり被害が発生していなく、聞き取り調査のみで被災度の認定調査にいたる家屋はなく、実質的な調査を行うことは無かった。(被害があった家屋もあったが、留守のため調査が出来なかった。)

○記録写真



午前中の大規模被災地見学地（1）
二級河川 野沢川



午前中の大規模被災地見学地（2）
二級河川 野沢川



午後の須走地区調査の状況